



いしかわ労福協

新年号 2021年1月15日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 西田 満明
 編集人 上野 貞彦
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行



国立工芸館

©石川県観光連盟

謹賀新年



(一社)石川県労働者福祉協議会
 理事長 西田 満明

新年あけましておめでとうございます。2021年が皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

昨年中はコロナ禍により、活動の制限がありました。各自治体や、労働団体、事業団体をはじめ、関係各位の皆様にご支援・ご協力を頂きました、心から御礼申し上げます。

石川労福協は、ライフ・サポートセンターとともに、「暮らしの総合サポートセンター」として、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、「子育て支援」「福祉なんでも相談」「無料職業紹介」「会員事業団体支援」を中心としながら、働く仲間、高齢者など地域住民に対し、公益性を基軸に共助の輪を拡大する活動を展開してきました。

また、食べられるのに廃棄される食品のロス削減を福祉の増進や社会貢献・地域の活性化に

2021年
迎春

(一社)石川県労働者福祉協議会
 理事長 西田 満明
 役員一同

つなげる取り組みとして、「いしかわフードバンク・ネット」を通じて、食糧を必要としている方々に届ける事業を展開しました。

さらに、奨学金につきましては、給付型奨学金制度が本格実施されましたが、その内容は十分でなく、さらなる給付型奨学金の拡充と現行制度の改善が必要となっています。

コロナ禍の今こそ、労福協等労働者福祉団体が培ってきた共助の輪が必要です。「連帯と相互の支え合いという協力原理が活かされる社会、ぬくもりある思いやりの社会、人とくらし・環境に優しい福祉社会」の実現ため、関係各位の皆様のご理解とご協力をお願いし、新年の挨拶とします。

本年も、私ども各地域ライフ・サポートセンターにご支援ご協力をいただきますようお願いします。

珠洲・能登地域LSC	会長	谷 良治
輪島・穴水地域LSC	会長	本口 清
七尾・鹿島地域LSC	会長	小島 秀一
羽咋地域LSC	会長	山本 学
河北地域LSC	会長	邑井 宣孝
金沢地域LSC	会長	綿 征一
白山・野々市地域LSC	会長	柚木 茂二
小松・能美地域LSC	会長	古田 政敏
加賀地域LSC	会長	関戸 孝広



石川県知事
谷本 正憲

明けましておめでとうございます。令和3年の新春を迎え、皆様には、謹んでお慶び申し上げます。また、日頃から県政の推進にご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、全国的に新型コロナウイルスの感染が拡大し、県政を取り巻く状況が一変しました。本県でも昨年2月に初めての感染者が確認されましたが、以来、高い使命感を持って献身的に感染者への治療を行っていただいている医療従事者や関係の皆様方、そして、県民生活に不可欠な社会インフラを支えていただいている皆様方に、深く敬意を表するとともに心より感謝申し上げます。

本県経済は、持ち直しの動きはみられるものの、依然として、人やものの流れは感染拡大前の水準には回復しておらず、厳しい状況が続いています。このため、引き続き、使途に制限のない運転資金への緊急特別融資制度など、ありとあらゆる手段を講じ、厳しい経営環境にある企業の事業の継続と雇用の維持を強力に支援してまいります。

貴協議会におかれましては、就業等の相談への対応や仕事と育児の両立支援など、本県の労働者福祉の向上に多大なご尽力をいただき、深く感謝申し上げます。

この新しい年が皆様にとりまして、明るい展望の持てる年となるよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。



鼠多門

©石川県観光連盟



石川県市長会
会長 山野 之義
(金沢市長)

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様方には、日頃から県内各市の市政推進に多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げますとともに、労働者の生活の安定と福祉の向上にご尽力をいただいておりますことに、心から感謝申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、これまでの生活や働き方が一変した一年でありました。

県内各市においては、感染症の拡大防止と社会経済活動の両立を図るため、医療・検査体制の充実、経済・雇用・生活面の支援などに全力を挙げて取り組んでまいりましたが、本年においても、引き続き、市民生活の安全安心の確保と地域経済の活性化に向けて、これまで以上に工夫を凝らし、魅力と活力ある地域づくりに取り組んでいかなければならないと考えています。

また、県内の雇用情勢は、求人が求職を上回っているものの、有効求人倍率の低下など、今なお注意を要する状況であります。

こうした中、市長会としては、女性や高齢者等の就労支援や誰もが働きやすい環境づくりを新型コロナウイルス感染症拡大防止とあわせて取り組むとともに、貴協議会をはじめ関係団体等の皆様と連携協力しながら、市民生活の安定に向けた施策を進めてまいります。

新しい年が、皆様方にとりまして、明るく希望に満ちた年になりますよう心からご祈念申し上げますとともに、本年も一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。



百万石まつり

©石川県観光連盟



石川県町長会
会 長 矢田 富郎
(津幡町長)

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も、県内各町の振興発展と住民福祉の向上に決意新たに取り組みますので、力強いご支援とご協力をお願いいたします。

さて、人口減少と少子化・高齢化が進み、私たちの市町と地域社会にあっても、この構造的な課題がまさしく顕在化し大変厳しい情勢にあります。

これに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大が進み、社会生活や経済に大打撃を与え、その確かな終息が確認できないまま現在に至っております。

このような状況ですが、東京オリンピックパラリンピックの巡回展示が11月7日、石川県をはじめとして全国各地で行われ、改めて東京開催を実感したところであり、必ずや素晴らしい大会になるものと確信しております。

このように将来に対する期待が実を結ぶためにも、新型コロナウイルス感染症を克服し、地方創生と住みよく暮らしやすい魅力ある街づくりに向けて、雇用の維持と定住促進、結婚・子育て支援のほか、セーフティネットの充実等の施策に力を尽くしていく所存であります。

石川労福協並びに関係の皆様におかれましても、自立する地域行政のため、安全で安心して暮らせる地域づくりのため、更なるご支援、ご鞭撻を切にお願いいたします。

結びに、本年が皆様方にとって健康で幸多い一年でありますよう心よりお祈りいたしまして、年頭のご挨拶といたします。



お熊甲

©石川県観光連盟



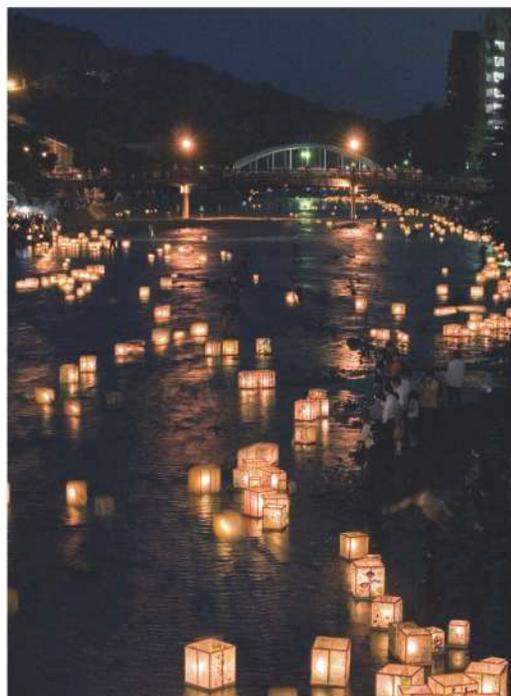
労働者福祉中央協議会
会 長 神津 里季生

新年明けましておめでとうございます。

中央労福協は昨年、コロナ禍で活動が制限されるなか、三次にわたる緊急要請、生活・就労応援基金(ろうふくエール基金)の設置、コロナ禍・大規模災害に強い地域づくりをテーマとした動画配信など、「労福協の2030年ビジョン」に改めて確信を持ちながら、歩みを進めてまいりました。

貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働きくらせる持続可能な社会を実現するために、今こそ私たちが真価を発揮する時です。労働運動と労働者福祉事業が関係を強化し、消費者運動、NPO・市民運動などとの連携を深め、共助の輪を広げることにより、多様で重層的なセーフティネットを日本社会に張り巡らし、貧困や格差を是正していきましょう。

中央労福協は、ポストコロナ時代のスタートの年に、「つながり、寄りそい、支え合う」ことを基軸に、誰もが「助けて」と言える社会を目指します。そのために新しい手法を柔軟に取り入れ、「今こそ労働者福祉運動の出番」との気概をもって取り組んでいきます。



友禅灯笼流し

©石川県観光連盟



北陸労働金庫
理事長 狩山 久弥

新年明けましておめでとうございます。旧年中は北陸労働金庫をご愛顧いただき、心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症により世界経済が停滞し、企業収益に大きな影響を及ぼしました。経済活動が再開する中で景気の回復は見られるものの、長引く感染症の拡大により経済への影響が再び懸念されます。

一方、勤労者を取り巻く環境は、コロナ禍の中で「働き方」や「生活様式」の変更を余儀なくされるとともに、給与総額の減少や一時金の減少により一層厳しさが増えています。

そのような中、弊庫では生活総合福祉金融機関の使命・役割を果たすために、「個別相談会」を通して返済金の見直しを行うなど、働く人々の生活設計、資産形成、可処分所得の向上にむけた「生活応援運動」に取り組んで参りました。

引き続き、労働金庫の存在価値を十分に発揮し、働く人々の生活支援に向けた取り組みを進めてまいります。

皆さまのご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願ひ申し上げます。



青柏祭 ©石川県観光連盟



こくみん共済 coop 石川推進本部
本部長 光林 邦彦

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は「こくみん共済 coop 石川推進本部」ならびに「石川共済」の事業推進に、ご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

昨年当初からの、「新型コロナウイルス感染症」の拡大は、私たちの「日常」や「社会活動」に大きな影響を与えています。一刻も早い「コロナ禍」の終息を願うものです。

そして、「コロナ禍」の中で、「自然災害」も頻発しています。特に昨年9月の「台風10号」、7月の「集中豪雨」は、いずれも「九州地方」を中心に甚大な被害をもたらしました。私たち「こくみん共済 coop」は、被災された組合員の皆さんに早く「共済金」を届けるために、全力をあげてきている事を、ご報告申し上げたいと思います。

このような状況を目の当たりにしますと、私たち「こくみん共済 coop」が取り組む「共済事業」、「自主福祉運動」の重要性を再認識する所でありますし、組合員の皆さんに、もっと私たちの「共済」を活用願ひ、「安心と安全」をより確保して頂くために、一層努力しなければならないと改めて強く思う所です。

結びに、本年が皆さまにとって「安全」でよい一年となります事を祈念させて頂き、「こくみん共済 coop 石川推進本部」が取り組む「共済運動」へのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



深瀬でくまわし ©石川県観光連盟



(一)石川県労働者信用基金協会
理事長 船塚 俊克

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は当協会に対しまして、格段のご理解とご協力を賜り、心より厚く感謝と御礼を申し上げます。

2020年は新型コロナウイルスによる感染者の拡大で、東京オリンピック・パラリンピックの延期を含め、雇用・生活・医療など多くの困難に直面しました。今後も、感染対策等を徹底し早めのワクチン供給等で終息を望みたいものです。

2020年度上期事業概況は、新規保証では無担保が対前年同期比で774,180千円減少し、有担保は1,369,010千円増加となりました。保証債務残高は、無担保が期首比585,441千円減少しましたが、有担保では3,854,578千円の増加となりました。

一方代位弁済は対前年同期比では5件減少しましたが金額は14,971千円増加しました。

さて、当協会は、2020年度6月の評議員会において日本労働者信用基金協会への事業譲渡の検討開始を確認しました。2021年度6月の評議員会で決定いただく予定です。

当協会は、北陸労金や、連合石川、労福協と今まで以上に連携強化をはかり、北陸労金の優良保証機関として安心・安定した事業運営に努めてまいります。

新しい年が皆様方にとり、明るく希望に満ちた年になりますよう心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。



山代大田楽

©石川県観光連盟



石川県生活協同組合連合会
会長理事 長谷川 隆史

新年あけましておめでとうございます。旧年中は当会に多大なご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちの事業や組合員の生活に大きな影響を及ぼしました。生活協同組合は、人と人がつながって様々な事業や活動を行っており社会的距離をとる生活様式により、生活協同組合の強みである「つながり」を揺るがす大きな問題への対応に迫られることになりました。

また、生活の行動様式やデジタル化など時代は大きく変わり、少子高齢化や人口減少が急速に進み、地域の力が弱まる中、格差・貧困はますます深刻な問題となっていきます。

このような中で、引き続き、労福協・協同組合・行政・NPO等の皆さまとのパートナーシップで、安心して暮らせる地域社会づくりの一翼を担い貢献していきたいと思っております。最後に、この1年が皆様にとって実り多い年になりますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



お旅祭り

©石川県観光連盟



石川県勤労者体育協会
会 長 高 芳晴

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、新しい丑年を健やかにお迎えのこと
と、お慶び申し上げます。

日頃、皆様方から本協会の事業推進に、温かい
ご支援と力強いご協力を賜り、心から感謝と御礼
を申し上げます。

本来ですと、昨年は、東京オリンピックが行われ
る年でした。しかしながら、新型コロナウイルス
感染症が全世界に拡大し、国民が心待ちにして
いた開催が1年延期されました。

本協会の事業推進においても、感染拡大の影響
は大きく、各関係者と相談のうえ、剣道・弓道・
相撲の武道に加えて、卓球・バドミントン・ソフ
トバレーボールなど、屋内開催の競技を中止とい
たしました。皆様とともに、一日でも早く、コロ
ナウイルスの拡大が収束するよう祈念したいと思
います。

本協会では、このような状況下にあっても、日
本で唯一と言われる勤労者のスポーツ団体という
特徴を活かし、より一層関係団体と情報を共有し、
職域や地域に生涯スポーツの普及、推進を図ると
ともに、誰でも気軽に参加できる大会の開催を通
して、皆様の健康づくりにも貢献して参ります。

結びになりますが、重ねて、本協会の事業推進
に、関係団体のご支援とご協力をお願いいたしま
すとともに、皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申
し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



あばれ祭り

©石川県観光連盟



石川県勤労者文化協会
会 長 大樋 陶冶斎

新年明けましておめでとうございます。

皆様方にはご清祥にてお過ごしのこととお喜び
申し上げます。労働者福祉協議会の皆様をはじめ、
連合石川、各事業団体の皆様には日頃から勤労者
文化協会へのご厚情に感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍で写真サロン展は開催を見送ら
ざるを得なかったものの、早春書画・生花展を皮
切りに、絵画・陶芸展、そして勤労者美術展を盛
大に開催することができました。あらためて御礼
申し上げます。とりわけ第70回という大きな節目
を迎えた勤労者美術展は、アマチュア美術愛好家
の皆様にとっての登竜門としてしっかり定着して
いることが伺われます。

勤文協は、生涯福祉の向上を目指した労福協事
業の一環として、地域貢献を意識しつつ、各種展
示会を中心とした芸術・文化の向上に寄与してま
いりました。そのことを通じて文化立県を標榜す
る石川県の正に底辺をしっかりと固めてきたもの
と自負しております。

本年も勤文協にご支援ご協力を賜りますととも
に、皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げて
新年のご挨拶と致します。



おかえり祭り

©石川県観光連盟



NPO法人 さわやかU
理事長 澤 信俊

新年あけましておめでとうございます。

今年は「善き生」の実現にむけて、着実な取り組みを始めたいと思います。

103年前の第一次世界大戦の最中、人類史上最多の犠牲者を出したといわれるスペイン風邪パンデミックが、世界を震撼させました。

私たちは昨年一年間を新型コロナウイルス感染症のパンデミック下で、それまでの日常とは異なった生活を余儀なくされ、パンデミックの終息時期が不確実な中、新しい年を迎えたこととなります。

コロナパンデミックで人間の欲望が炙りだされ、経済か命かの二者択一を迫っている昨今の世情は、木を見て森を見ざる人間の愚かさを感じます。いうまでもなく人間生活には、経済と命のどちらも重要であり、天秤に掛けること自体が誤りです。しかし、パンデミック下では事情は異なり、先ず命を守ることが最優先されなければなりません。経済は終息後に再建すれば良いのです。

感染拡大の第3波の真っただ中、自ら命懸けの医療現場で救命活動に従事する皆さんには、感謝することはもとより社会全体で支援しなければなりません。

また、パンデミックで職を失った人、廃業に追い込まれた人、心的障害を受けた人、このすべての人々の命を守ることでできる社会でなければなりません。先人の歴史を知る人は、今起こっているパンデミックを必ず乗り越えることが出来ると信じています。

幸いにも現在感染を免れている人々も、自身のこととして受容する勇気を持ち、「自利利他」のポジティブズムの実践者になることを願っています。

さわやかUは、共同体主義に基づくポジティブズムの実践体として地域社会に貢献することを誓います。



御陣乗太鼓

©石川県観光連盟



日本労働組合総連合会石川県連合会
会長 西田 満明

新年を迎え謹んでご挨拶を申し上げますとともに、日頃からの連合運動に対するご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

労働運動は、より良い職場・社会に向けた変革の原動力でなければなりません。その先頭に立つ連合石川に結集する私たちには、「組織力」、「政策力」、「発信力」にいっそう磨きをかけ、コロナ禍の中においても、すべての働く仲間のために、次の時代に連合運動をつないでいくことが求められています。

私たちが未来を変える安心社会に向けて、「7万連合石川」の実現をめざし、2021 春季生活闘争を勝利するとともに、コロナ禍で明らかになった社会の脆弱さの克服により、人口構造・産業構造の変化、防災・減災・被災地支援等の課題に対応していくためにも、働く仲間へ寄り添い「必ずそばにいる存在」としての労働組合の真価が問われています。

連合運動への理解と共感の輪を広げるべく、それぞれの立場で強く発信・行動していきましょう。

本年も、石川労福協をはじめ、地域ライフ・サポートセンター、各事業団体の益々のご活躍を祈念申し上げます。



石崎奉燈祭

©石川県観光連盟

インターネットを使ってご自宅のPCやタブレットで視聴するセミナーです

第18回 退職前セミナー おうちで オンラインセミナー



退職前後のお金と手続きについて

定年退職や再雇用等に伴う社会保険制度(年金・医療保険・介護保険・雇用保険)や税金についてわかりやすく説明いたします。

受付期間 WEB受付は **2021年2月15日まで**

開講期間 WEB視聴は **2021年3月14日まで**

講師 **社会保険労務士法人「ウイズ」**

受講料 おひとり **500円(税込)**
お支払いはクレジット決済になります

お申込方法 **ウェブよりお申込みください**
※中面記載の各地域ライフ・サポートセンターでもお申込みできます

開講期間中は
受付後から
何度でも
視聴できます

主催 (一社)石川県労働者福祉協議会 ライフ・サポートセンター
共催 北陸労働金庫・こくみん共済coop石川推進本部

こくみん共済 NEWS

「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、
次のステージへ



公式キャラクター
ピットくん

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

〈ろうきん〉は勤労者の生活を応援します!

ローンのご返済や一時的な生活資金に
お困りの勤労者の皆さまへ

〈ろうきん〉では、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少された方や離職された方への生活支援に取り組んでいます。

主な生活支援策

- ① 他金融機関を含め、現在お借入されているご融資の返済内容の見直し等に関するご相談
- ② 新型コロナウイルス感染症による収入減少に対する新規ご融資制度

※詳細については最寄りの営業店へお問い合わせください。



最寄りの
ろうきん営業店は
こちらから



北陸ろうきん